



平成 31 年 2 月 21 日

がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA 研修会、 不妊・不育とこころの相談室研修会「がん患者と妊孕性温存」を開催

がんの治療の進歩とともに、完治後のライフプランが重要となっています。AYA 世代（「思春期と若年成人（Adolescent and Young Adult）」：10 代後半～40 代）のがん患者が、将来の妊娠・子どもを持つ方法を知り、自身で考えたうえで選択し、安心して治療が受けられることは大切です。

AYA 世代のがん患者と家族が安心して適切な医療や支援が受けられる医療提供体制の構築に向けて、がんの治療に関わる医療スタッフに”がん治療中も生殖機能を保ち、妊孕性温存をすること”に関する基本的な知識を持っていただくことを目的に 3 月 1 日、医療関係者向けの研修会を岡山大学鹿田キャンパスで開催します。今回は特に、小児期のがんについての講演です。ぜひ周知および当日の取材方よろしくお願ひします。

1. 名 称 : がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA 研修会、不妊・不育とこころの
相談室研修会「がん患者と妊孕性温存」
2. 日 時 : 2019 年 3 月 1 日（金）18：00～19：30
3. 場 所 : 岡山大学鹿田キャンパス医学部保健学科棟 3 階 301 大講義室
（岡山市北区鹿田町 2-5-1）
4. 主 催 : 岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム 18
岡山大学大学院保健学研究科
がんと生殖医療ネットワーク OKAYAMA
5. 対 象 者 : 医療関係者向け
6. 申 込 方 法 : 事前申し込み不要
7. 参 加 費 用 : 入場無料、駐車券あり

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科
教授 中塚 幹也
（電話番号）086-235-6538
（FAX番号）086-235-6538

